

いつも元気!

## 飯塚園長ごあいさつ



お祭りイベントでボーリングをするお子様

肌寒い日や、暖かい日が混在する不思議な気候ですね。

TVで流れていましたが、不安定な気候による体調不良者が増えているそうです。

ゆりかご園では、保護者の方のあたたかな見守りの賜物なのか、さほど体調不良のお子さんはいらっしゃらないように思います。

さて、ゆりかご園での嬉しい出来事の一つに、医療的ケアのお子さまが、体調不良により通園を控えていましたが、自宅でのzoomによる療育・訪問療育を何度か実施した上で、久しぶりに登園してきてくれたことです。このように、ゆりかご園対象のお子さまは、医療的ケアや重度心身障害のお子さまが多く、いつ体調を壊されるかわかりませ

ん。そんな時でも、ご家庭でも療育（保育士などがアプローチする）を受けることができ、少しでも刺激がある生活ができればとの思いで今回も取り組みました。お母様も大変喜んでくださり、ご本人も体調も良く、ご満足な様子でした。

これからも、こどもたちに何が必要なのかを検討し、より良い療育が保証できるように努力いたします。

## 保護者交流会のご報告～ご家族に寄り添うという、三田谷の理念を大切に～



保護者の意見に耳を傾ける飯塚園長（左）

去る11月1日と15日に「保護者交流会」を実施しました。

ゆりかご園は現在、保護者会がなく、保護者のご意見を伺う場が個人個人の面談になっています。あおぞら園のように、全員が毎日通園されるのではない為、2日に分けての開催です。私も両園の施設長他、外部の会議等に出席する機会が多く、なかなか保護者の方としっかりお話する機会がなく、申し訳なく思っていました。

とは言え、昨年令和4年に明石市から委託を受け、新生ゆりかご園になった際には、できるだけ保護者個人個人にお話を伺う場を設けました。その際に伺ったお悩みについては、随時解決してきました。「ダウン症のカナリヤ教室開始」もその一つです。

先日の保護者交流会は、良い場になりました。保護者の方からのご意見・ご要望をいただき、すぐに来ることは、できるだけ早く実施したいと思います。まず、『保護者の方同士を知る手立て』のご提案をいただきました。お互いを知ってこそ、声をかけやすい！との本音でした。



保護者交流会の様子

具体的には、ゆりかごギャラリーの場所に「お子様とお母様（お父様）の写真とプロフィールを掲示し、声をかけるきっかけとなればよい」とのご提案でした。他にも、大切なご提案や思いを伺う本当に良い機会となりました。しかしながら、常に私たちは、アンテナを張ってご利用者様の思いを受け止めるように務めるべきだと思います。これからも、子どもたちが健康的に成長できるように、ご家族に寄り添う姿勢を貫きたいと思います。当法人「三田谷治療教育院」の創設者（三田谷啓）の理念でもありますから・・・（飯塚）

## 創設者三田谷啓先生の歴史を知る！～三田谷フェスティバルのご報告～

11月3日（金）三田谷フェスティバルに参加させて頂きました。

三田谷フェスティバルは3年ぶりの開催となりました。たくさんの模擬店が並び、カレー、焼きそば、唐揚げ、クレープ、フランクフルト、射的、輪投げ、朝市、豚汁無料配布等もあり、イベントの中では、芦屋フィルハーモニー管弦楽団の演奏、パトカーの試乗体験撮影会と大変盛り上がりしました。私自身は、缶バッジ作成のお店を手伝いさせて頂きました。自分でデザインした物が缶バッジになるので、とても人気でたくさんの方が来られました。中には、両親の結婚記念バッジを作られている方もいました。

また、休憩時間を利用し、三田谷啓展も見学させて頂きました。中に入ると、大きなモニターに映像が映されていてとてもわかりやすく、三田谷啓先生の歴史を知ることが出来ました。自分自身真似することができないことばかりですが、自分のできることを精一杯取り組み、これからも頑張っていきます。ありがとうございました。（柳瀬）



手づくりの缶バッジ

## 非常時にお子様の命を守る訓練！～総合防災訓練のご報告～



消防車の前で記念撮影！



消火訓練の様子

11月30日（月）に明石市消防署消防第1係の消防士の方4名にお越しいただき、総合防災訓練を行いました。まずは、非常ベルを鳴らし、厨房からの出火を想定した避難訓練、実際に119番に電話する通報訓練を行いました。毎月1回避難訓練を実施しているため、こども達、保護者の方、職員それぞれがスムーズに行動し、避難できていました。その後は、使い方を細かく教えていただきながら、水消火器を使った消火訓練

を保護者の方、職員で行いました。最後は、こども達が楽しみにしていた消防ポンプ車の見学でした。

運転席に乗せてもらったり、実際に消火活動に使用する装備や機器を見せていただいたりして、こども達のみならず、保護者の方も楽しく充実した時間を過ごせました。

今回、消防署の方から助言いただいたことで、特に今後意識したいと感じたのは、通報する際は、消防署から掛けなおすこともあることを想定して、携帯電話で行う方がよいこと、出火元を厨房とすることが多いが、例えば玄関から出火の場合はどの経路、どの出口から逃げるかなどを想定し、訓練しておく必要があること、この2点です。今後の避難訓練に活かしていきたいと思います。（山本貴世）

## ゆりかごギャラリー 明石市立ゆりかご園「ゆりかごギャラリー」からのお知らせ！

ゆりかごギャラリーでは、鈴木遥葵さんの描かれた絵を展示させて頂いています。どの写真も素晴らしく、写真のように見え、今にも飛び出てきそうな素晴らしい絵となっています。見られた方からは、驚きの声が多く写真と思いこむぐらいの完成度です。ぜひ、まだ見られていない方は見に来てください。

ご協力いただきました、鈴木遥葵さん有難うございました。



鈴木遥葵さんの作品

